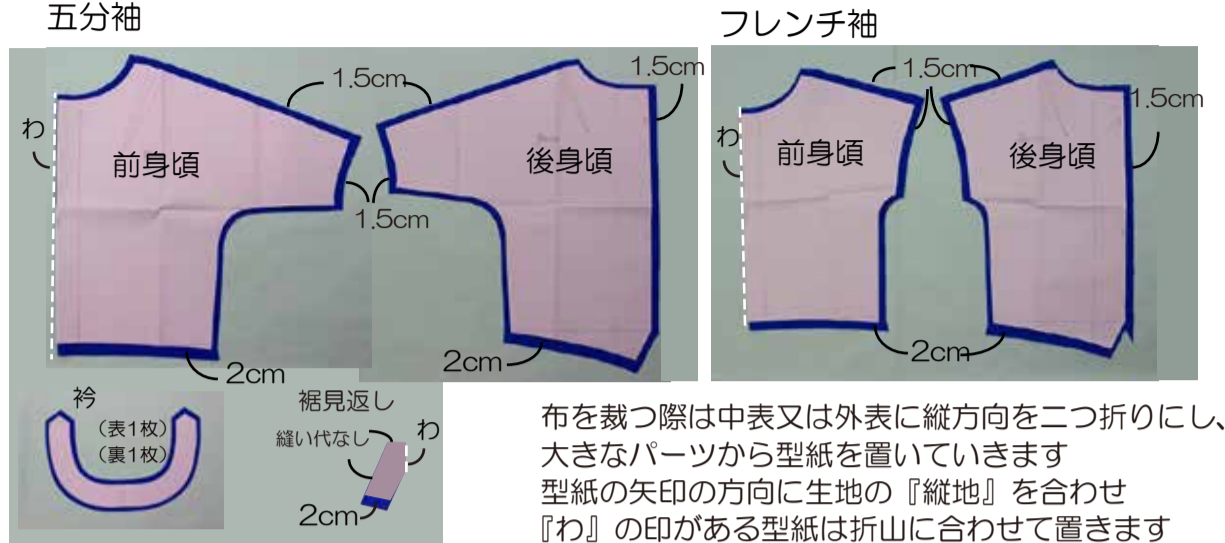


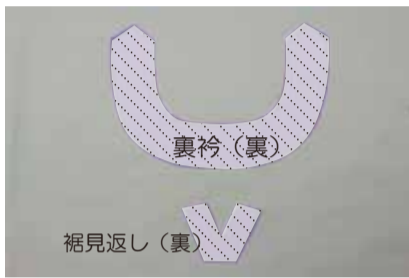
作品見本

縫代の付け方(参考) (指定以外の縫い代は1cm)

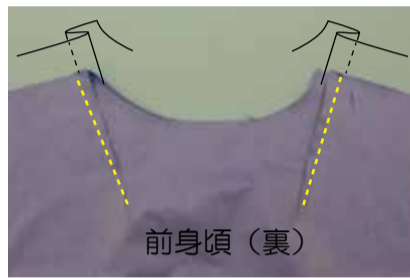


※縫代はロック又はジグザグミシン等で始末する

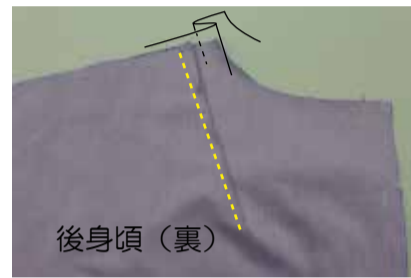
布を裁つ際は中表又は外表に縦方向を二つ折りにし、大きなパーツから型紙を置いていきます。型紙の矢印の方向に生地『縦地』を合わせ、『わ』の印がある型紙は折山に合わせて置きます。左図の縫代の付け方を参考に裁断して下さい。



① 芯を貼る
裏衿・裾見返しに芯を貼る



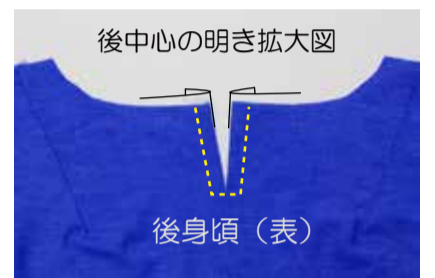
② ダーツを縫う
②-1 前身頃のダーツを縫い、中心側に倒す



②-2 後身頃のダーツを縫い、中心側に倒す



③ 後中心を縫う
③-1 縫代を始末し、後身頃を中表に合わせ、中心を明き止まりまで縫う



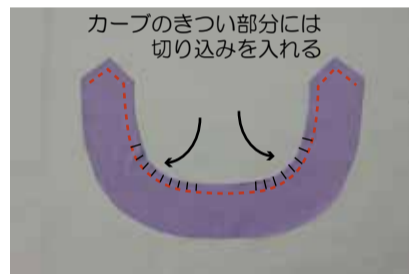
③-2 縫代を割り、明きにステッチをする



④ 肩を縫う
前後身頃を中表に合わせ、肩を縫う



フレンチ袖の場合も同様



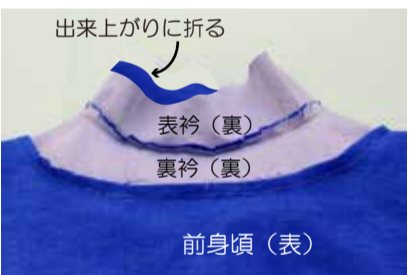
⑤ 衿を作る
⑤-1 前後衿を中表に合わせ、周りを縫う



⑤-2 表に返し、形を整える



⑥ 衿を付ける
⑥-1 身頃の衿ぐりの裏に裏衿の表を合わせ、縫う



⑥-2 衿を立ち上げ、表衿の端を出来上がりに折る



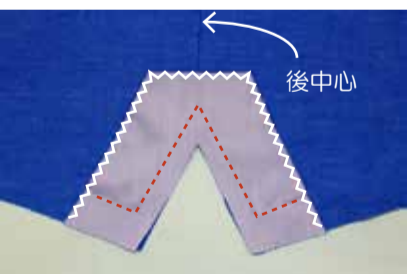
⑥-3 表衿を衿ぐりに合わせ、表から縫う



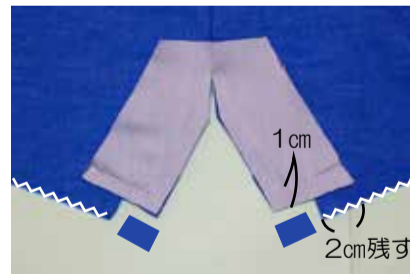
⑦ 袖下・脇を縫う
前後身頃を中表に合わせ、袖下から裾まで続けて縫う



フレンチ袖の場合も同様



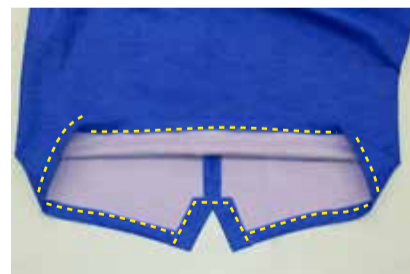
⑧ 裾の見返しを付ける
⑧-1 縫代を始末し、後身頃と見返しを中表を合わせ、縫う



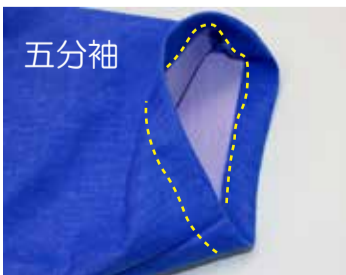
⑧-2 見返しに切り込みを入れ、縫代を整える



⑧-3 見返しを表に返し、形を整える



⑨ 裾の始末をする
縫い代を始末し、裾を出来上がりに折り、縫い、見返しにステッチする



⑩ 袖口の始末をする
縫い代を始末し、袖口を出来上がりに折り、縫う



フレンチ袖の場合も同様



⑪ ボタンを付ける
⑪-1 衿の後右身頃側に、ボタンホールを作る



⑪-2 衿の後左身頃側に、ボタンを付ける